

「目標に向かって、日々集中！」 吾妻中学校男子ソフトテニス部



掛け声を絶やさずに
順番にボールを打ち返す



ぼくたち吾妻中学校男子ソフトテニス部は、3年生14人、2年生9人の計23人。練習時間は月曜日～金曜日の朝と放課後と土曜日の午前中で、平日は基本練習、土曜日は試合形式の練習を中心に、学校のテニスコートで活動しています。

ほかのどの学校にも負けないくらい練習熱心なぼくたちですが、顧問の先生方からは「学校生活をきちんとできない人間に、部活をやる資格はない」と指導さ



鎌田 翔太郎 部長(3年生)
団体戦で県大会に出場できるよう、部長として全部員のやる気を引き出していきたいです

れていて、授業や学校行事などとの両立を意識しながら、日々ソフトテニスの練習に打ち込んでいます。

練習では、ストロークやレシーブなど基本的な技の錬度を上げることを特に心掛けています。そのほかにも、基礎体力の向上やダブルスの相方との連携など、テニスプレーヤーとしてぼくたちが抱える課題は数多くあり、部活を通じてテニスの奥深さを実感しています。

ぼくたちは現在、部全体としてテニスの実力を付け、団体戦で県大会に出場することを目指していて、部員同士で得意な技を見習い、互いに刺激し合いながら技術の向上に励んでいます。その目標に少しでも近づけるよう、これからもまじめに、そして元気に部活に取り組んでいきたいと思っています。



市民の ひろば

4

April

蘭亭会

書く人の心を
映し出す「書」

公津公民館で第1週の木曜日に活動している書道サークル「蘭亭会」です。

男性1人に、女性10人の計11人。皆で作品を鑑賞し合い、切磋琢磨（せっさたくま）しています。「孫のお祝い事などで、立派な字を書いてあげたい」「一生の趣味を見つけない」という思いで始まった活動も、もう20年近くになりました。気が付けば、メンバー全員が15年以上のベテランです。一口に書道といっても、スタイルいろいろ書体もいろいろです。わたしたちは半折条幅（かいしよ）という縦書きスタイルで、行書体、草書体、楷書体、隸書体など各自好きな書体で書いて



血をためてある墨池（すみ）という。筆は字体などに応じて20本くらい持っている

展覧会などがあるときは300枚以上書き、わずかに1作品を選ぶ



心のこもった書を書いてみませんか

います。各自が好きな題材を選び、「臨書」といつて脇に置いた題材を手本にしながら書くのが基本ですね。

書道には、書く人を穏やかな気分させてくれる効果があると思います。なかなか満足（まんぞく）のいく書が書けないから、時の経つのを忘れて没頭（もつと）できる。蘭亭会での時間は、普段の煩わしい悩みなどから離れて、リラックスできる貴重なひとときです。

いい書を書くための条件―それは紙、筆、墨、そして最も大事なのが気持ちです。いくらいい道具がそろっていても、悩みがあったり気持ちに乱れがあるときはいい書が書けないものです。

書は、書く人の心を表わしているのかもしれないですね。

スクスクのびのび 354

中原 ことみちゃん（4歳）団護台

今日はイチゴ狩りに来たんだよ。たくさん食べられるかな？



あすみ 足立 明日美ちゃん（4歳）加良部

これから保育園のお友達と一緒にイチゴ狩りするんだ♪楽しみだな。



このコーナーには市内在住で満5歳までのお子さんの写真を掲載しています。お気に入りの一枚が撮れましたら、ぜひお寄せください。

○応募方法

お子さんの写真に住所・氏名（ふりがな）・生年月日・親の名前・電話番号・30字程度のコメントを添えて広報課へ

○応募先

〒286-8585 花崎町760
成田市役所広報課

○問い合わせ

広報課 ☎20-1503

とも き 山倉 友貴くん（4歳・右）加良部

な お ひ ろ 豊里 尚弘くん（4歳・左）加良部

2人は保育園のお友達。これから公園で遊ぶんだよ。